

# 理学部

理学部は、自然科学の基礎的分野の教育・研究を通して幅広い視野と探究力を教授し、豊かな人間性に基づいた責任感と倫理観を持ち、社会の要請に対し、独創性と柔軟性をもって対応できる自然科学の専門的素養を持った人材の育成を目的としています。

山形大学の教育目標を踏まえ、教育プログラム（理学）では、理学の幅広い知識を教授して自然の真理を追究する柔軟な発想力と広い視野を育て、分野横断的な教育・研究を重視した先進的な専門教育により科学的な思考力・表現力・方法論を修得させます。卒業後、独創性と柔軟性をもって様々な分野で人類社会の発展に貢献できる人材の育成を目標としています。

理学部の求める学生像は以下のとおりです。

## ◆求める学生像（3つのC）

数学や自然科学の学修に必要な基礎的な学力、論理的思考力及び主体的学習力を持ち、次の3要素（3つのC）を備えていること。

- Challenge :** 数理の世界や自然界のさまざまな現象に強い興味と好奇心を持ち、真理探究や未知なるものの発見や創造に挑戦できる人
- Cooperation :** 高い倫理観と協調性を持ち、身につけた知識をわかりやすく表現する能力と多様な人々との交流に必要なコミュニケーション能力を持つ人
- Contribution :** 人間社会の抱える問題を認識し、その解決に向けて、理学的な視野で積極的に貢献しようとする意欲をもつ人

以上のような観点から、理学科では、具体的に次のような入学者選抜を実施します。

## 理学科

### ◆入学者選抜方法

#### 一般入試（前期日程）

理学科で学ぶ上で必要となる基礎的学力を、総合的に評価するため大学入試センター試験を課します。更に、数学、物理、化学、生物、地学の中から1科目を選んだ個別学力検査を課し、大学入試センター試験の得点及び個別学力検査の得点の合計により合否を判定します。

#### 一般入試（後期日程）

個別学力検査等を課さず、英語及び理数科目に重点を置く大学入試センター試験の得点により合否を判定します。

#### 推薦入試 I

優れた学習成績や人間性をもとに高等学校長が推薦する高等学校卒業見込み者に対して選抜を行います。大学入試センター試験を課さず、基礎学力、思考力、表現力を評価する他、学習意欲、自己表現力、チャレンジ精神についての面接（口頭試問を含みます。）を行い、面接（口頭試問を含みます。）の得点と書類審査（調査書・推薦書・志望理由書）に基づく得点の合計により合否を判定します。

#### A〇入試 III

理学科で学ぶことに強い意欲を持つ者に対して選抜を行いますが、基礎的学力を評価するため、大学入試センター試験を課します。更に、志望動機、入学後の展望、自主的な学習意欲、自己表現力、チャレンジ精神など理学部のアドミッション・ポリシーに対する適性を評価する面接（口頭試問を含みます。）を行い、大学入試センター試験の得点及び面接（口頭試問を含みます。）の得点の合計により合否を判定します。